

国立歴史民俗博物館外国人招へい研究者申請書記入要領

1. 全体的な事項

- ・日本語で記入してください。
- ・記入欄の大きさは、適宜調整してかまいません。

※申請書以外の申請書類（「履歴書」及び「研究業績書」、募集要項10. 参照）は様式自由です。

2. 「受入教員」

- ・本館の常勤教員のうち、申請から来日・滞在中・帰国まで、外国人研究者の支援ができる方が受入教員となってください。

3. 「氏名」

- ・外国人研究者の氏名を、カタカナ表記及びパスポートに記載されている表記で記入してください。なお、母語による記載を加えてもかまいません。

氏 名 Name	レキハク タロウ TARO REKIHAKU 歴博 太郎
-------------	------------------------------------

4. 「住所」

- ・郵便物の送付先を記入してください。

5. 「生年月日」

- ・年齢は令和8（2026）年4月1日時点のものを記入してください。

6. 「所属機関の長の許可」

- ・所属機関の長の許可を得たうえで、チェックを記入してください。

7. 「専攻」

- ・情報資料・歴史・考古・民俗の各研究系に関連する分野でなければなりません。

8. 「主な学歴」

- ・大学もしくは短大から記入してください。
- ・それぞれの入学年月と、修了年月がわかるようにお願いします。

9. 「主な研究歴」

- ・大学院生を除き（こちらは「学歴の欄に記載」）、研究職に就いた経験をすべて記入してください。
- ・それぞれの開始年月と、終了年月がわかるようにお願いします。

10. 「希望期間」

- ・歴博での受入を希望する期間を、応募対象期間中の14日以上90日以内の間で記入してください。
- ・欧米等在住の外国人研究者の場合、渡航に2日かかることがあります。日本到着日（現地出発日ではありません）から日本出発日を記入してください。
- ・滞在日数も記入してください。

1 1. 「研究課題名」

- ・外国人研究者が本館で行うことを希望する研究課題名を、日本語及び英語で記入してください。

1 2. 「研究の概要」

- ・「研究課題」の内容がどのようなものか、簡潔に記載してください。

1 3. 「本館の研究・事業との関わり」

- ・国際交流事業、機関拠点型基幹研究プロジェクトなどの本館のプロジェクト等に参加する場合は「プロジェクト等」に事業名を記入してください。
- ・この外国人研究者の招へいが、当招へい事業の目的にどのように寄与するのか、今後の見込みも含めて記入してください。

1 4. 「館外調査（予定）」

- ・予定している研究課題に関連する本館のプロジェクト等で行う館外調査がある場合は、本館教員と打ち合わせし、記入してください。
- ・ただし、研究課題に関係のない用務を行うことはできません。

館外調査（予定） Plan of Research Trips to Other Institutions in Japan

用務先	日 数	用務
○○博物館 (○○県○○市○○)	3	○○資料の調査
○○大学 (○○県○○区○○)	1	○○に関する文献調査
○○大学 (○○県○○町○○)	4	共同研究「○○」研究会への参加